

2024年9月5日

国立大学法人東京科学大学大学総括理事候補者について

大竹尚登理事長予定者は、本日、国立大学法人東京科学大学の長の合同選考会議において、大学総括理事として下記の者を任命することについて意見を聴き賛同を得たことから、同人を大学総括理事候補者として文部科学大臣へ申し出ることとした。

記

1 現職・氏名

国立大学法人東京医科歯科大学学長・田中 雄二郎

2 選任理由

これまでに類を見ない指定国立大学法人同士の統合により誕生する国立大学法人東京科学大学において、東京医科歯科大学及び東京工業大学の融和を図り、最大の統合効果を早期に引き出すためには、経営と教学の両輪が協働する運営体制が欠かせない。新大学発足時は、両学の相互理解のもと、両者が結束して、基本合意書に謳った「対等の精神」による「どの大学も為しえなかった新しい大学のあり方」の創出に専心することが求められる。

これらを実現するため、以下の理由により、田中 雄二郎 国立大学法人東京医科歯科大学学長を大学総括理事候補者とすることが適当であると判断した。

田中 雄二郎 国立大学法人東京医科歯科大学学長は、これまでハーバード大学との教育提携を実現し、臨床実習のノウハウとして取り込むことで、日本の医学教育改革のモデルを構築してきた。また、2020年4月から現在まで、東京医科歯科大学学長として、新型コロナウイルス感染症拡大下で全学を挙げた対応を先導し、グローバルベンチャーキャピタルや海外大学との連携など国立大学法人として先駆的な取組を実施するなど、これまでにどの大学も為しえなかった高度な医歯理工連携を実現するための知見・経験・国際性を有している。